

東萩山だより

東村山市立東萩山小学校
3月号 令和2年3月24日
TEL 042-391-8119
FAX 042-397-5408

学校ホームページ <http://higashimurayama.ed.jp/e09-higashihagiya/>

自分への尊敬

校長 小林 正隆

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3月2日より春休みまでの間、臨時休校の措置が取られました。各ご家庭では様々なご苦勞、ご負担等があったことと拝察いたします。ご協力いただきまして、深く感謝申し上げます。お子様の様子はいかがでしょうか。何かご心配のことがありましたら、ご遠慮なく担任までご相談ください。今後もお子様の健康管理につきまして、ご配慮の程、よろしく願いいたします。

さて、この1年間子供たちには『自分も人も大切に』と話をしてきました。“他人を大切にすること”それは、思いやりのある心をもって人に接しよう、相手の立場になってものごとを考えよう、困っている人がいたら助けよう等と、他の人を大切に作る豊かな心の育成と人権意識の向上を図って参りました。

他人を大切に作る心を育てるには自分を大切に作る心をもっていることが必須です。自分の良さや長所に気付かせ、自分のかけがえのない命を大切に作る心が大切です。それは自分への尊敬、哲学者ニーチェは、『力への意志』に次のような言葉を残しています。

『自分をたいしたことがない人間なんて思ってはならない。それは、自分の行動や考え方をがんじがらめに縛ってしまうようなことだからだ、そうではなく、最初に自分を尊敬することから始めよう。まだ何もしていない自分を、まだ実績のない自分を人間として尊敬するんだ。自分を尊敬すれば、悪いこともできなくなる。人間として軽蔑されるような行為をしなくなるものだ。そういうふう生き方が変わって、理想に近い自分、他の人も見習いたくなるような人間になっていくことができる。それは自分の可能性を大きく開拓し、それを成し遂げるのにふさわしい力を与えることになる。自分の人生をまっとうするために、まずは自分を尊敬しよう。』
(『ニーチェの言葉』より抜粋)

この言葉のように、自分を尊敬できれば他の人を尊敬できる、自分を尊敬できれば他の人も大切にできる、自分を尊敬できればよい行いをする事ができる、のだと思います。そしてそのことにより、自分の未来を拓き、たくましく生きていく力が付いていきます。今の子供たちには自分を尊敬できる力を育て、心豊かに育てて欲しいと願っています。

最後になりましたが、保護者、地域の皆様方には、この一年間本校の教育活動に心強いご支援、ご協力を賜りましたこと、深く感謝申し上げます。来年度は五十周年の節目を迎える大切な年度です。子どもたちが五十年の歴史、伝統の重みを受け止め、地域に学ぶ東萩山小の児童である誇りと自信をもてるよう、教職員が一丸となって教育活動を推進して参ります。

来年度も引き続き本校の教育にご理解・ご支援を賜りますよう、何とぞよろしくお願い申し上げます。